

社会福祉施設等施設整備費国庫補助金の予算確保について

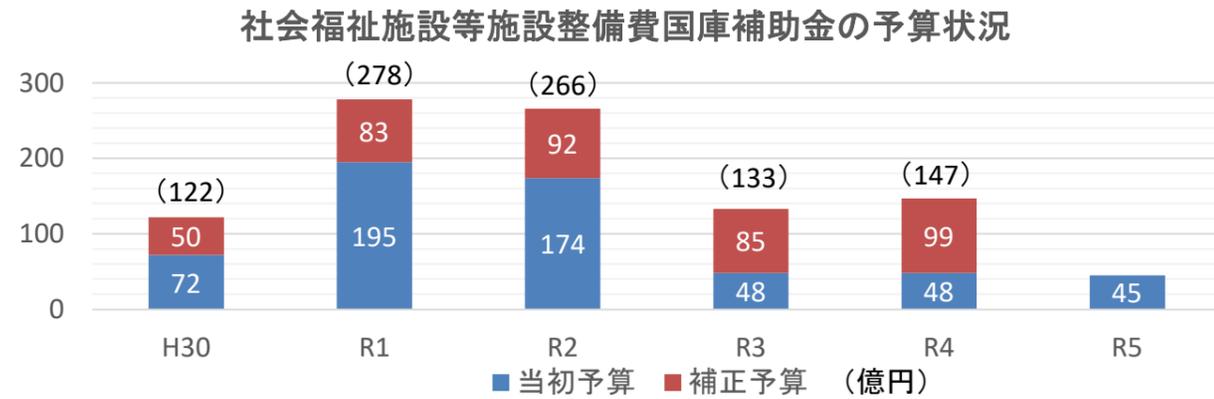
奈良県における取組

【担当省庁】厚生労働省

① 国における予算状況

障害者の社会参加や地域生活を支援し、グループホーム等の各種社会福祉施設の整備を促進するため、従来より社会福祉施設等施設整備費国庫補助金(以下、「当該補助金」という)を予算確保していただいているところ。

しかし、令和3年度以降、当該補助金の当初予算額が大幅に減少しており、奈良県においても、必要とされる施設整備に対応できていない。



② 奈良県における県への申請、国への協議の状況

当該補助金については、事業者からの申請内容を県が精査し、必要かつ最低限の内容に絞ったうえで国へ協議し、同時に県負担分ともに各年度の当初予算案に計上しているが、令和3年度以降は国の採択件数、額ともに低い状況が続いており、必要な施設整備が進んでいない。

当初予算における奈良県の状況

年度	県への補助申請 (うち国庫補助額)		(当初予算における) 国への補助協議		(当初予算における) 国による採択	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
H30	15	656,858	1	21,666	1	21,666
H31(R1)	15	385,446	8	229,478	8	229,478
R2	7	378,300	5	242,666	5	242,666
R3	5	117,803	5	117,803	1	2,500
R4	7	212,673	5	89,235	2	45,578
R5	10	300,842	1	76,266	協議中	協議中

③ 奈良県における障害福祉施設のサービス提供状況

奈良県においては、障害福祉施設の整備が、奈良県障害者計画において見込んでいる利用者数を充足するレベルに達しておらず、地域で必要とされる障害者のニーズに応えられていない状況である。

今後も施設整備を推進し、サービス基盤の充実を図る必要がある。

また、築30~40年を経過する施設も多く、老朽化対策のため、継続的に大規模修繕も行っていく必要がある。

奈良県における障害福祉施設のサービス利用状況

	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4
奈良県障害者計画による必要見込数(人)	18,728	20,008	21,551	22,967	24,397	25,978
実際に利用できている人数(人)	17,642	18,809	20,227	21,435	22,899	24,590
実際に利用できている人数と必要見込数との差(人)	▲1,086	▲1,199	▲1,324	▲1,532	▲1,498	▲1,388

実際に利用できている人数は、各年度の必要見込数に達しておらずその差は拡大傾向にある。

※必要見込数、実際に利用できている人数ともに、一ヶ月当たりの人数

④ 複数年度にわたる施設整備における制約

現行の運用では、国予算において複数年度にわたる債務負担行為の予算措置を行っていないため、大型の施設整備の場合等、単年度で工事を完了させることが難しい場合、当該補助金を活用できない事例が生じている。

国にお願いすること

○ 地域における障害者のサービス利用ニーズに応えられるよう、障害者福祉の基盤となる各種障害福祉施設の整備をより推進するために、社会福祉施設等施設整備費国庫補助金(当初予算分)について、必要な予算の確保をお願いします。

○ また、今後、創設や全面的な改築等の大規模な施設整備のニーズ増加が見込まれる中、複数年度にわたる工期にも対応できる国予算措置のご検討をお願いします。

【県担当部局】 福祉医療部障害福祉課